

# イギリス 留学日記

ALLEN ROAD



# 留学目標

1. 英語力をUPする ⇒ 一日中英語に触れ、英語に慣れる
2. 画力をUPする ⇒ 新しい技法を経験し、海外の絵を見る
3. 積極的に行動できるようになる ⇒ 自分から進んで行動する

今回は、この3つを主な目標として留学しました。特に、1と2が私のメインの目標でした。将来の夢のために 英語力と美術の技術は必要不可欠だったので、イギリスで少しでも経験をつめたらと思ったからです。

また、3も大事な目標でした。私はあまり積極的なタイプではないので、今回の留学を通して少しでも積極的になれたら、と考えたからです。





8月 4日

留学初日、心配していたフィンランドでの乗り換えも無事うまくいきほっとしました。でも、迎えに来てくれるはずのタクシーの運転手がまだ来ていなかったのもとても焦りました…。タクシー会社に電話しないといけなくて泣きそうでしたが、最初から少し成長できたと思います。無事にタクシーに乗ることができてホームステイ先の家に到着。ホストファミリーは皆とても優しくそうで安心しました。そして思ったよりも英語が聞き取れない…。リスニングを頑張ろうと思いました。



8月 5日

学校初日でとても緊張しました。当たり前ですが周りは背の高い美男美女の外国人ばかりで少し気後れしてしまいました。ランチの時、台湾の子に話しかけることができたのがとても嬉しかったです。片方だけ少し英語で会話することもできました。でもやっぱり皆すごく英語がうまい…。私ももっと頑張ろうと思いました。そしてまずいと聞いていたイギリス料理が案外美味しくてほっとしました！



8月 6日

授業初日、緊張したけどとてもいい先生で安心しました。授業内容は高校レベルだったけど英語が聞き取れない…。もっと英語に慣れたいです。

そして、今日は放課後のスクールトリップに参加しました。今日のプログラムはロンドンウォークだったので、ロンドンアイやバッキンガム宮殿、ビッグベンなどを回りました。残念ながらビッグベンは工事中でしたが、雰囲気を感じられてとても良かったです。

韓国やドイツの友達もできました！



8月 8日

アートクラスで油絵に挑戦することにしました。ホストファミリーにプレゼントする作品を作ろうと思います。アートクラスはとても自由で、先生たちは私たちのやりたいことをやらせてくれるし、道具も持っていないものは全て貸してくれました！とてもいい環境なのでもっと頑張りたいです。

ホストファミリーはまともにコミュニケーションもとれない私にもとてもフレンドリーに接してくれるとてもいい人たちです。よく家に遊びにくる猫の cupcakes もとても可愛いです！





8月 10日

今日はお休みだったので、友達と大英博物館に行ってきました。ロゼッタストーンを始め、教科書で見たことのある展示物をたくさん見ることができました！特に、ずっと見たかった「円盤投げ」が見れてとても嬉しかったです。写真を自由に撮ることができたり、中には触れる展示物もあったのでとても驚きました。特別展としてマンガ展が開催中だったので、そちらもに行ってきました。日本の文化をイギリスで見るのはとても変な感じでした。



8月 11日

「今日は何も予定がない」とホストファミリーに言ったら、「親戚の集まりがあるから来る？」と誘われました。私が行ってもいいのどうか少し不安でしたが、親戚の方たちもとても親切で楽しかったです。ジブリに出てきそうな素敵な家で、とても楽しくスケッチすることができました。とても満足できました！その家のおじいさんは絵画は趣味だそうで、水彩画や油絵の指南書を読ませてくれました。そしてこの家にも猫ちゃんがありました！



8月 13日

アートクラスで新しく日本人の子と知り合いました。同い年の女の子も、一つ上の男の子も、とても意識が高く英語も上手で、とても同い年とは思えなかったです。女の子は進学校に通いながらも週に6日も画塾に通っていて、男の子は写真の個展を開いたり、写真集を出したりしていて、同年代にこんな凄い子がいるなんて凄いなあと思いました。でも、こういう子は日本にまだまだいると思うので、私ももっと頑張ろうと思いました。



8月 17日

今日は念願のナショナルギャラリーに行ってきました！画材店に寄った後に入ったので、入り口を間違えてしまい、別館(?)に入ってしまったが、とても素晴らしい絵画をたくさん見ることができました。美術館自体が一つの芸術作品のようで、雰囲気バッチリでした。特に絵画の飾り方が素敵でした。額縁が作品にとってもあっていたし、空間の取り方も素敵でした。じっくり鑑賞しようと思っていたのですが、いつのまにか遅い時間になってしまい、全て周り切ることができなかったのが本当に心残りです。次にイギリスを訪れたときは絶対にナショナルギャラリーを堪能しようと心に決めました。



8月 23日

あっという間に活動最終日になりました。  
友達や先生が別れを惜しんでくれ、本当に留学  
できてよかったなと感じました。  
ホストファミリーにプレゼントする絵も無事に  
完成することができて本当に良かったです。  
ホストファミリーは、プレゼントをととても喜んで  
くれ、「これを見てあなたのことを思い出します」  
とまで言ってくれました。とても嬉しかったです。  
留学初日は「3週間って意外と長いなあ」と  
思いましたが、振り返ってみるととても  
あっという間でした。日本に帰らないといけないのが  
とても寂しいです。



8月 24日

いよいよ帰国日になってしまいました。  
フライトが10:00からだったので、とても  
早起きです。ずっと私に懐いてくれなかった  
猫ちゃんが、朝食の時間ついに私の膝に  
乗ってくれました。幸せです。  
そして、ホストファミリーが途中の駅まで  
送ってくれました。最後まで楽しく過ごすことが  
できて良かったです。  
とても楽しくて有意義だった留学が終わって  
しまったのはとても寂しいですが、留学のおかげで  
モチベーションがとても上がったと思います。  
日本に帰ってからも、もっと努力して行きます！

## ① 留学を通して学んだこと

がんばった!



### 《英語について》

イギリスの学校で英語の授業を受けてわかったことは、私は文法など筆記的なものはできても、一番重要な「コミュニケーションをとる」ということができないということです。

私のクラスにはイタリアやロシア、台湾など様々な国の留学生がいましたが、ヨーロッパの子は特にコミュニケーションをとるのが上手だったように感じます。文法上の誤りはあるのかもしれませんが、スピーキングがとても上手で、先生とも問題なくコミュニケーションをとっている子もいました。また、同じアジア圏でも、同じクラスにいた台湾の子なども、とてもスピーキングが上手でした。やっぱり、日本人は英語を実践的に使う機会が少なすぎるんだと感じました。

私は、筆記テストの結果はまあまあだったのですが、先生や他の生徒とのコミュニケーションが全くできなかったのも、これからはリスニングとスピーキングに重点をおいて勉強していきたいと思っています。

### 《学んだこと》

イギリス留学で一番学んだことは、自分から動かないと何も始まらないということです。

日本では、両親や先生がいつも助けてくれますが、イギリスではまず「助けて欲しい」という意思をはっきりと英語で伝えないといけないのです。イギリスには日本のように「空気を読む」という習慣はないので、黙っていても何も伝わりません。わからないことがあったり、して欲しいことがある時はきちんとそれを伝える必要があります。そこで大事なのがコミュニケーション力です。頭の中で正しい文法を組み立てようとするより、単語を繋げただけの文章でも一生懸命話せばちゃんとコミュニケーションをとることができます。

積極的に、明るく振る舞うのが一番だと思いました。

そして、イギリスで美術を学んで一番得られたのは、「美術が好きだという気持ちがあればいい絵が描ける」ということです。自然の中のアトリエで、久しぶりに、自由にのびのびと絵を描けたような気がします。

自分が描きたいことを楽しんで描けば、自分で好きだ!

と思える絵が描けるんだということを再認識できました。

イギリス留学では、なれないこともたくさんあったし、日本に帰りたくもなったけど、とてもたくさんのことを学べたと思います。何より、最終日に「ずっとここにいたい」「帰りたくない」と思えるような留学ができて、本当に良かったと思います。

この留学で学んだことを生かして、これからも頑張っていきたいです!



